

KBI NEWS



関西聖書学院

〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1
TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
編集・発行人：高橋 めぐみ
E-mail：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
HP：https://www.kbiwave.com
郵便振替：001140-6-67708
銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店 普通 0015453

継承について思うこと

グレイス神戸ミッション
チャーチ

KBI理事 林田清隆



「すると彼は夢を見た。見よ、一つのはしがが地に立てられていた。その上の端は天に届き、見よ、神の使いたちが、そのはしごを上り下りしていた。」

創世記二十八章十二節

この光景は、ヤコブがエサウから逃亡する途中で見た夢です。そこで主が語られました。「あなたの子孫は地のちりのように多くなり、広がり、あなたの子孫によって祝福される」と。この約束は、それを受けるにふ

さわしいとは到底言えない彼に与えられた神の恵みですが、祖父アブラハムから一貫して継承されているものでもあります。その内容は永遠にして壮大、希望に満ちた光景だと思えます。ヤコブはその仲介者として選ばれ、約束を継承していきました。

今日、福音の奉仕者としての私たちにも同様のことが言えると思います。「主の恵みの年を告げるために」天より降りて下さったイエス・キリストの御業の継承のために選ばれたからです。この継承には「働き」と「真理」二つの面があると考えています。ひとつはキリストご自身の「働き」に重なる側面です。「捕らわれ人には解放を、目の見えない人には目の開かれることを告げ、虐げられていた人を自由の身とし」(ルカ四章十八節)とあるとおりです。

もう一つはその働きを成していくためには、「真理」としてのキリストを知る者でなければ

ならないということを取敢えて強調したいと思えます。これに卒業はないと考えていまして、私も日々主にながらっている途中です。次世代の方々においても、働きのための奉仕者という側面が大事なことは言うまでもないのですが、一方、この恵みの真理を理解し継承していく「器」としての役目があるということをお抜きにして語ることはできません。御業は器を通して働かれる主の御霊の領域であることを忘れるわけにはいきません。ただ働きによって拡大するという一面にとらわれず、内に宿している宝がいかに尊く偉大なものかを、私たちは理解する立場におかれているのではないのでしょうか。そして、真理の継承者として主の務めに選び分けられた次世代の方々が、働きと器という点において、垣根を越えて前進できるようにとりなしていくことは、私たちの務めであると思っております。



OUTREACH IN BANGLADESH

2025.2.11 - 21

神の国がこども

三年 山下 叔子

今年のアウトリーチで三年生はバングラディッシュに行き、HOP (Home of Peace) の働きを見ることができました。朝夕の祈禱会でショートメッセージと賛美の奉仕をさせていただきました。また、HOP周辺の村に出掛けて行き、村の教会の献堂式と、今から教会を建てる予定地の鍬入れ式にも参加しました。

バングラディッシュは、ムスリム(イスラム教徒)が八十%を超える国です。その中で、キリスト教を中心に据えた寄宿学校であるHOPでは、様々な困難を抱えた家庭の子どもたち五百七十人が共同生活をしています。学校には、十四の言語・十八の教団を超えて相談が寄せられています。貧困や孤児というだけでなく、迫害の危険があるクリスチャン家庭の子どももいます。子どもたちは、訪問当初は恥ずかしがっていたものの、すぐに元氣よく手を振って挨拶してくれるようになりました。キラキラした目、笑顔にこちらが励ま

されました。

代表のアルバート・ムリダ師は、自身の家庭の貧しさや、政治革命によってインドへ難民となった経験から、子どもたちへの思いが与えられました。HOPの働きは、アルバート師夫妻が自ら働いて得たお金と、一人の支援者の献金で少しずつ土地を買うところから始まりました。それが今や学校となり、多くの子どもたちが毎日みことばを聞き、賛美し、祈っています。

アルバート先生はこのように言っておられました。「人生は短い。この働きを、HOPの子どもたちに受け継いでほしいと願っている。あなたたちも、また来てほしい。そして、彼らのために祈ってほしい」

アルバート師の小さな信仰の一步を神様が用い、大きく広がって素晴らしい働きになっているところを見るのができ、また子どもたちの明るく素直で活気のある姿に大きな励ましを受けました。これからもHOPの働きがますます神様に用いられるように祈り続けます。



卒業生の証し

Kemurahan Tuhan (神のめぐみ)

三年

ヤコブ スリウイチャヒヨ

私はこの三年間のKBIでの生活と学びを通して、主の働きを深く体験しました。最初は言語の壁が大きく、自分にはKBIでの学びと訓練は無理だと思いましたが。本格的に日本語を学んだことがなかったため、日本人ならそのまま書けるレポートも、母国のインドネシア語で書いて翻訳し、見直すという作業が必要で、通常の二倍三倍の時間がかかりました。それでも神様の助けと憐れみにより乗り越えることができました。

二年目が終わる頃、三年目に進むべきか祈りました。人間的には修了したいと思いましたが。三年目の学びが自分には難しいと感じたからです。しかし、答えを急がず主の導きを求めました。

冬季伝道月間中、神様はルカ

一章三十八節の御言葉を通して祈りに応えてくださいました。「ご覧ください。私は主のはじめです。どうぞ、あなたのおことばどおり、この身になりますように。」

この御言葉から、自分が主のはじめであることを示されました。主人の意志に従うのがはしための役割です。私のいのちは主イエスの血によって買い取られたのですから、主の御心に従うしかありません。献身は自分ができるかどうかではなく、主に主導権があると痛感しました。

この三年間、祈りで支えてくださった母教会や多くの方々から感謝します。



卒業生 派遣先一覧

(写真右上から)

ヤコブ スリウイチャヒヨ

須磨自由キリスト教会

山下 順

宝塚福音教会

岡田 直樹

南大阪福音教会

山下 叔子

宝塚福音教会

石田 飛鳥

イエス・キリスト神の愛教会

津地 ひかり

奈良福音教会 五條福音チャペル

岡本 真知子

開拓準備中

山本 由美

金沢こころチャペル

(写真右下から)

松浦 光也

福岡ジョイホープチャペル

田口 恵子

ビーワン大阪キリスト教会

柿谷 つばさ

須崎福音キリスト教会



こうやって仕えています

子どもたちを主のところに…。

子ども食堂ミニストーリー

八尾南福音教会

出戸バイブルチャーチ

森島 しのぶ

神様が私たちの教会に与えておられる賜物の一つは「食事を作りもてなすこと」。それを用いて教会が地域に開かれた場所であることを知ってほしいと「子ども食堂」を二〇一九年から始めました。集まる子供たちが少ない時、コロナ禍でお弁当配布に切り替えた時、また会堂建設で休止した時もありました。しかし状況に関係なく、ただ主に忠実に仕えるように、食事提供を通して参加者が主の愛を感じることができるよう、と心がけて続けてきました。

月一回、土曜日の午後五時半に開始し、未就園児から高校生、保護者を合わせ、多い時には五十人以上の外部からの参加者が集まります。未信者の地域ボランティアや学生ボランティアの協力、社会福祉ネットワーク、



企業からの支援など横のつながりも与えられ、働きの拡がりを感じます。子ども食堂中はあえて福音を語っていませんが、定期的に参加するようになった子どもたちやその保護者に日曜日の礼拝や季節の行事の案内をすると、心を開いて来てくれることが増えました。ここでは存分に福音を語ることができます。

この種まきの働きを通して、地域の子どもたちに、温かい食事だけでなく「神様に愛され、受け入れられている。平安と居場所がここにある」ことを知ってほしいと切に願っています。

授業紹介『CS実践』

国分福音教会 丸本 浩

年間に三日、合計九コマですが、一年生を対象に「CS実践」(CS=Church School)の講義を受け持たせて頂いています。内容は「CSメッセージの作り方」がメインとなり「分かりやすいメッセージとは何か」「新しいメッセージとは何か」という二点が中心です。

また視覚教材の作り方なども学びます。特に意識しているのは、その名の通り実践的な内容になるようにということ。実際に学生にメッセージを作って発表してもらい、寸評を加える場もあります。CS奉仕の経験がある人もない人も、それぞれに工夫してメッセージを作っています。

また、頭の柔軟性と発想力、アドリブ力を養うために、即興での「ばらばら紙芝居」やモノポケゲーム(通称「チャンカチャンカ」も定番です。コップやペンを「チャンカチャンカ」の掛け声とともにひとりひとりに回



して行き、その場でそれを使って「象の耳!」「双眼鏡!」などと答えてもらうもので、毎年学生達を恐怖のどん底に陥れています。すでに経験済みの上級生たちも、一年生がどう切り抜けるのか興味津々のようです。

聖書の中には、現代の最新の出来事とリンクする話がたくさんあります。柔軟性と発想力を用いて、それらを子どもたちに伝えられるメッセージャーになっしてほしいと願っています。



後輩に贈る言葉

小さく縮こまらないうで、大きく手を広げ

ニューライフキリスト教会

春名 裕

皆さんにとってKBI生活はどのような経験だったでしょうか？自分という殻を破る経験？共同生活の中で「こうでなければならぬ」という思い？そこから来る孤独感？…私もそうでした。しかし、神様の思いは違いました。

申命記三十一章で、百二十歳になったモーセが繰り返し強調したことは「あなたの神、主ご自身があなたに先立って渡って行く。あなたの神、主ご自身があなたと共に進まれる。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない」。神は永遠に変わらないうで、私達と共に進まれる。私達の歩みを助けられる。KBIから巣立つても、私達が神を第一とし、従って行くなら、神様の約束は（一）神に従う時に、神は私達の手の

業を祝福される（二）神に立ち返る時に、神は私達を回復される（三）神に従う時に、神は私達と共に進まれる、先を進まれる。そして見放さず見捨てない。神を信じるというのは、この神の約束を真実として歩み続け、歩み抜くということではないでしょうか。縮こまっている場合じゃありません。大きく手を広げて神様の恵み、愛、祝福を一杯受け取りながら、笑顔で絶やさず福音を携えて、さあ出発。信仰。!! 卒業・修了おめでとうございます。お仕え様!!



●二〇二五年度 行事予定●


- 四月八日（火） 入学式
- 四月八日（火） ～二十六日（土） 三週間コース
- 五月二十九日（木）～三十日（金） 六月四日（水）～六日（金） カイロス宣教コース
- 六月十二日（木）～十五日（日） 宣教ウィーク
- 七月三日（木） 一学期終了
- 九月二日（火） 二学期始業
- 十月七日（火）～十二月十五日（月） 国際部 IMPACT JAPAN
- 十一月三日（月） **移転二十周年記念集会**
- 十一月八日（土）～九日（日） KBIを覚える日
- 十二月四日（木） 二学期終了
- 一月六日（火） 三学期始業
- 三月五日（木） 卒業派遣式

●修了生一覧●

- CPRC
 - 板戸 隆子 (神戸キリスト栄光教会)
 - 岩井 輝子 (鈴鹿キリスト福音教会)
 - 小嶋 健太 (高砂教会)
 - 小嶋 扶美 (高砂教会)
 - 庄野 明洋 (西宮福音教会)
- MTC
 - 久保 智佳子 (グレイス神戸ミッションチャーチ)
 - 鈴木 麻衣 (千葉ニュータウン・バプテスタ教会)
 - 得丸 拓海 (ライトハウス新宿チャーチ)
 - 永橋 栄 (堺福音教会)
 - 土門 市子 (東栄福音キリスト教会)
- オードネイ 礼 (東京グレイス福音教会)

メール配信のお知らせ

2024年10月より郵便料金が改定されたことを受けて、第122号よりメール配信を開始しております。ご協力いただける方は以下のQRコードよりご連絡ください。





KBI 関西聖書学院

Since 1961

2025年度 MTC&CPRC 新入生募集

● MTC : Missionay Training Course
宣教師訓練コース

● CPRC : Church Planting & Renewal Course
教会開拓・刷新コース

【日程】 前期：5月27日(火)～6月7日(土)
後期：9月30日(火)～10月18日(土)

【日程】 1泊2日 年8回×2年間(全16回)
第3火曜日・水曜日

【紹介動画】

【費用】 130,000円

※授業料・寮費・食費含む
※カイトコースの費用含む

【費用】 60,000円(2年間) 登録費：5,000円

※寮費・食費は別途



献金を感謝いたします

献金者ご芳名 (敬称略・順不同) (2024.10.11 ~ 2025.1.20) (KBI への直接献金分)

■一般会計献金

<KBI を支える会>

個人：安黒務、黄金井尚美、斎藤邦夫、兼松道子、廣瀬志保、安野清子、石崎政登、加賀清孝、高橋めぐみ、大田裕作、吉田成就、白浜かおり、下田智晴、秋元清友、井野由美、森敏、熊谷雄二、小口雄人、菅徹哉、熊本直美、山中力、安川真知子、竹原義和、内田紀代香、菅原亘、鶴野英子、辻村順子、砂川史子、工藤登志子、二口啓一・千里、船戸頼子、中島若樹、酒井哲男、松本亜紀子、前田徳治・祥子、山本和弘・俊恵、川崎里美、得丸拓海、石井すみれ、塚原真理、匿名希望 5 件、KBI 自由献金箱への匿名献金

教会 & 団体：西宮福音教会、尾上聖愛教会、旭川神愛キリスト教会、京都シオンの丘キリスト教会、鈴鹿キリスト福音教会、狭山福音教会、可見福音教会、八尾南福音教会出戸バイブルチャーチ、浜松汀キリスト教会、奈良福音教会、東京チャペル、ゴスペルライフ、さんだグレイスチャペル、三国クリスチャンチャペル、東栄福音キリスト教会、北九州チャペル、ゴスペルチャーチ千里、五條福音チャペル、カナンブレイズチャーチ、西可見キリスト教会、高砂教会、シャローム希望教会、ゴスペルエーアイ

<運営支援献金>

日本福音教会 (JEC)、美濃グレースチャーチ、岐阜純福音教会、御殿場純福音キリスト教会、キリスト福音教会グループ、小松ベタニヤ福音教会、房総中央キリスト教会、フィラデルフィア合同集会 (TPKF イースト)、保土ヶ谷純福音教会

<特別献金>

1. 建設基金献金

個人：春名裕

教会&団体：秦野クリスチャンセンター

2. 「KBI を覚える日」献金

個人：紙野雄平、川本奏人

教会 & 団体：ヒルズチャーチ、堺福音教会、一宮チャペル、松岡福音教会、神戸フィラデルフィア教会、カリスチャペル、カリスチャペル名張、

堺シオン福音教会、デリバラーチャーチ、国分福音教会、ゴスペルハウス静岡、さんだグレイスチャペル、保土ヶ谷純福音教会、雲井キリスト福音教会、山の辺キリスト教会、東京チャペル、八尾福音教会曙チャペル、八尾南福音教会出戸バイブルチャーチ、千代田福音教会、豊田ホープチャペル、泉南福音教会、南大阪福音教会、奈良プレッシングチャーチ、ゴスペルライフ、岬福音教会、グレイス神戸ミッションチャーチ、甲府カルバリ純福音教会、八尾福音教会、守山キリスト福音教会、桜台恵み平安キリスト教会、東京グレイスブレイズチャーチ、金沢こころチャペル、京都キリスト福音教会、京都クリスチャンフェロシシップセンター、ベテル清水教会、鈴鹿キリスト福音教会、上郡福音教会、山陽キリスト福音教会、ベサニーキリスト教会、ニューライフキリスト教会、垂水福音教会、園田チャペル、東京グレイス福音教会、深草キリスト福音教会、チャペル犬山、狭山福音教会、ピースチャーチ岡山、ブンキョーゴスペルセンター、岐阜純福音教会、瀬戸サレム教会、名古屋グレイス福音教会、西宮福音教会、敦賀自由キリスト教会、町田純福音教会、箕面福音教会

3. その他

個人：宮前愛子、赤尾いき子、大田裕作・伯子、前田秀文、上野ミカ、石井すみれ

教会&団体：八尾福音教会曙チャペル、キリスト者学生会 (KGK)、KBI カフェ


■奨学基金献金

個人：竹川正英、西孝司、近藤三重子、山本真樹子、森本裕・眞美子、豊村恵悟・みちる、芝連代、川崎里美

教会&団体：堺福音教会

※KBI への直接献金分のみ記載しています。各団体に献金して下さっている場合、ご要望がない場合教会名でなくその団体名を記載しています。どうぞご了承ください。

※「遺贈献金」をお考えの方は専門家と共にお手伝いさせていただきます。ご相談・お問い合わせください。




目標 300名

KBIご支援のお願い

KBIサポーター募集中!

クレジットカード決済(月額1,000円の自動引落)での
献金が可能になりました。



詳しくはこちらから